

☆世界遺産・百舌鳥古墳ご案内☆

(新しい発展を遂げた堺の過去と現在の違和感と存在感を歩いて・見て感じて下さい。)

2023・4・1 企画委員会

2019年7月6日世界文化遺産に登録された百舌鳥・古市古墳群の中の百舌鳥古墳を、歴史と文化の町・栄光の町・千利休が愛した町、堺の歴史散策を、ご案内します。
この行事は今年1月に雨天中止になった企画と同じ内容です。

記

日時：2023年5月5日(金) 10:00集合(1・4班) 10:15集合(2・3班)

前日17時の気象庁天気予報で「大阪府」の午前又は午後の降水確率が50%以上で中止。

集合場所：南海高野線「中百舌鳥駅」 西側降りた所

(南海高野線 中百舌鳥駅改札口で企画委員が案内します。)

1・4班、2・3班の順に散策開始。

◎コロナ対応として1班と4班が3グループに、2班と3班が3グループに分かれて行動します。各グループはガイドの指示に従ってください。(なお、コロナ対応の見直しにより、全体で4グループで行動する可能性もありますが、現時点では未定です。)

コース：午前：中百舌鳥駅→旧庄屋(筒井家と大楠・天然記念物)→ニサンザイ古墳→百舌鳥八幡宮(大楠と布団太鼓) あり→旧庄屋(高林家)→御廟山古墳→いたすけ古墳→大仙公園芝生広場(昼食)

午後：大仙公園芝生広場→堺市博物館(出土品見学、シアター視聴も可) あり
→仁徳天皇陵(大山古墳)→JR百舌鳥駅解散(15:00頃予定)

※平坦な道・歩行距離は6キロ程度です。

持ち物：お弁当(途中コンビニあり) あり、飲料、敷物、雨具、マスク他

ガイド：NPO法人堺観光ボランティア協会の6名(または4名)を予定。



筒井家の大楠(樹齢800~1000年)



百舌鳥八幡宮



仁徳天皇陵(大山古墳)

<百舌鳥古墳>

- ★日本古代の古墳文化の代表である墳墓に寄って権力を象徴とした日本列島の人々の歴史を物語っている。
- ★古墳群は土製建造物の類い稀な技術的到達点を表していることなどが評価され、2019年に日本国内で23番目のユネスコの世界文化遺産に登録された。
- ★構成資産は4世紀後半~5世紀後半に築造された49基(古市古墳群と合わせ)。登録された古墳群は49基の内、百舌鳥古墳群23基、古市古墳群26基。
- ★登録地域の面積は、構成資産16666 、それを保護する緩衝地帯は800 、百舌鳥古墳群は古墳時代には100基を超える古墳が築造された。(45基が現存)
- ★仁徳天皇陵(大山古墳)は世界三大古墳の一つ。古墳は日本各地に16万基が実在する。

以上